

2020年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2021年 3月12日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 3月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ: 該当なし

区分Ⅱ: 該当なし

区分Ⅲ: 該当なし

その他: 5件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日	備考
1	1・2号廃棄物処理設備	放射性廃棄物処理系保護継電器盤(2号機)H22-P508盤内ファンにおいて、異音が認められたため、当該ファンを点検・修理。 なお、当該ファンを停止し、盤内温度上昇抑制のため盤扉を開放している。	GⅢ	3月10日	
2	3・4号廃棄物処理設備	固化設備空ドラム缶移送コンベア光電スイッチにおいて、動作不良(停止位置で停止せず)が認められたため、当該スイッチを点検・修理。 なお、目視による手動運転により空ドラム缶移動は可能なため空ドラム缶移送に影響はない。	GⅢ	3月10日	
3	その他	「構外通信線設置工事同関連除却工事」の承認書を確認したところ、決裁済の承認書件名に「計画」及び「実施」の記載がないことが確認された。また、同件名の「計画ならびに実施」の承認書を再起案する際、マニュアルとは異なる誤った行為(決裁済の承認書を変更承認にて対応すべきところ決裁済の承認書を廃案)が認められたため、原因調査・対策検討。	対象外	3月9日	2021.03.24 再審議にて グレード変更 GⅢ→対象外
4	その他	水処理制御室において、一次水処理装置の「補機故障」警報が認められたため、現場を確認。二次中和反応槽用攪拌機の電源の電源設備が自動遮断していたことから、原因調査・対策検討。	GⅢ	3月9日	
5	その他	構内にて保有している電源車(いわき800さ86-55)において、燃料タンク給油口から燃料油(軽油)の漏えい(滴下量3秒に1滴。推定量200ミリリットル)が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、漏えいした燃料油は吸着マットで拭き取り、中和剤で洗浄を実施。 また、電源車の機能に影響はないため、原子力事業者防災業務計画における電源車の必要台数は確保されている。	GⅢ	3月10日	